

見えにくい、見えな いことでお困り方へ のパンフレット

「なかま」



このパンフレットは、そのような方が適切な指導や訓練を受けられるように、山梨県近辺の施設や団体を紹介する目的で作成しました。本が読みにくい、まぶしくて見にくい、仕事を続けるのが難しい、気持ちが落ち込むなど、どんなことでもまず右記までご連絡ください。ご相談内容に応じて適切なロービジョンクリニック、施設、団体を紹介します。

発行：山梨県視覚障害を考える会

<https://sites.google.com/view/mayeyecclinic/>

共催：公益社団法人 日本眼科医会の助成を受けて本リーフレットをつくりました。

山梨ライトハウス

住所〒400-0064

甲府市下飯田2-10-1

代表電話番号

055-222-3502

メールアドレス

kasidasi@msj.biglobe.ne.jp

交通案内 JR：中央線・身延線甲府駅下車

バス：山梨交通バスターミナル4番線発長塚又は東海高校行「長松寺」下車400m（約6分）

タクシー：甲府駅から2.7Km（約10分）

中央自動車道：甲府昭和ICから3.2Km（約10分）

点字図書、録音図書、弱視用図書製作／プライベート点訳・音訳（県内在住の方が実費負担のみでご利用可）／福祉ニュースや催しの案内をお知らせするテレホンサービス、新聞リーディング／視覚障がいのある方やご家族の方々からの相談／点字の読み書き指導、歩行訓練、パソコン指導、日常生活動作訓練／補装具、日常生活用具、学習用具の紹介、斡旋／ガイドヘルパー及び同行援護従業者の育成と啓発／福祉講話、福祉総合学習への協力（県下の小、中、高校、大学への講師の紹介と点字器、白杖、日常生活用具等の貸出）

眼科の先生へ

このパンフレットは、視覚障害でお悩みの方が悩みに応じた次のステップを踏み出せるよう作成されました。

パンフレット内にはどんなことでも、まず相談できる施設と、山梨県および近郊の主要な視覚障害関連施設、団体の紹介を掲載しています。

- 両眼とも視力が0.4以下の方
- 視野が正常のおよそ半分以下になった方で大幅な回復の見込みがない方

にお渡しく下さい。

「見にくいことで困っているときに利用してください。」とお伝えください。

ロービジョンクリニック

視覚障害者のための補装具、ルーペや遮光眼鏡、拡大読書器などの紹介をしている眼科のことです。

山梨大学医学部付属病院眼科

055-273-1111

甲府共立診療所眼科 055-221-1000

田辺眼科 055-278-0001

峡南医療センター 市川三郷病院

055-272-3000

いとう眼科クリニック（12歳未満）

055-277-8600

まず一般外来を受診してください。

山梨県立盲学校 055-226-3361

Eye愛ひとみ相談支援センター

見えにくい、見えないために学習が困難な方のための学校です。幼稚部から高等部までの生徒が個々の見え方に配慮された環境で学んでいます。専攻科では鍼灸、あん摩の国家資格取得をめざす職業教育を行っています。幼児から60代までの方々がアットホームな雰囲気の中、毎日の学校生活を送っています。入学金、授業料は無料です。また、入学とは別に乳幼児からご高齢の方までの、学習や生活に関する相談を随時実施しています。就学前のお子さんの継続的な教育相談も行っています。

一般社団法人 山梨県視覚障がい者
福祉協会事務局 055-252-0100

県内に居住する視覚障がい者の自立と生活の安定、視覚障がい福祉の向上を目指す会で、「自らの幸せは自らの手で」を合言葉に活動しています。移動環境や情報環境の整備、就労環境や障がい者スポーツ環境の改善等、視覚障がい者の暮らしやすい社会作りに関する活動を行う一方、福祉や職業、情報機器等に関する講演会や文化祭、文学散歩などの事業も行っています。また、スポーツや趣味などを中心とした6つのクラブがあり、親睦・交流を深めながら活動しています。

国立身体障害者リハビリテ
ーションセンター 自立支援局
04-2995-3100

白杖歩行、音声ソフトを組み込んだパソコン操作、調理など日常生活の工夫、ルーペや拡大読書器を用いた読み書きなどの自立訓練サービスを提供しています。遠方の方も宿舎に宿泊しながら利用できます。利用者負担はかかりますが、集中的に訓練を受けてみたい方に最適です。

難病支援センター
ピアカウンセリング
055-223-3241

日常生活・福祉制度・就労・白杖歩行・パソコン操作に関する相談、日常生活用具の説明と紹介

日本盲導犬協会 富士ハーネス
0544-29-1010

全盲、ロービジョンの方、1泊2日の説明会に参加いただくことにより、犬との生活と歩行を実際に体験して検討いただけます。

社会参加推進センター
055-252-0100

障害者とその家族の相談窓口
(権利に対する法律相談や結婚相談も行っている。)

障害者への情報提供。点字、音声によって新聞情報を提供している。パソコン利用のサポート。音声パソコンの利用法をボランティアが指導してくれる。台数に限りがあるが、リユースパソコンも無償で提供してくれます。